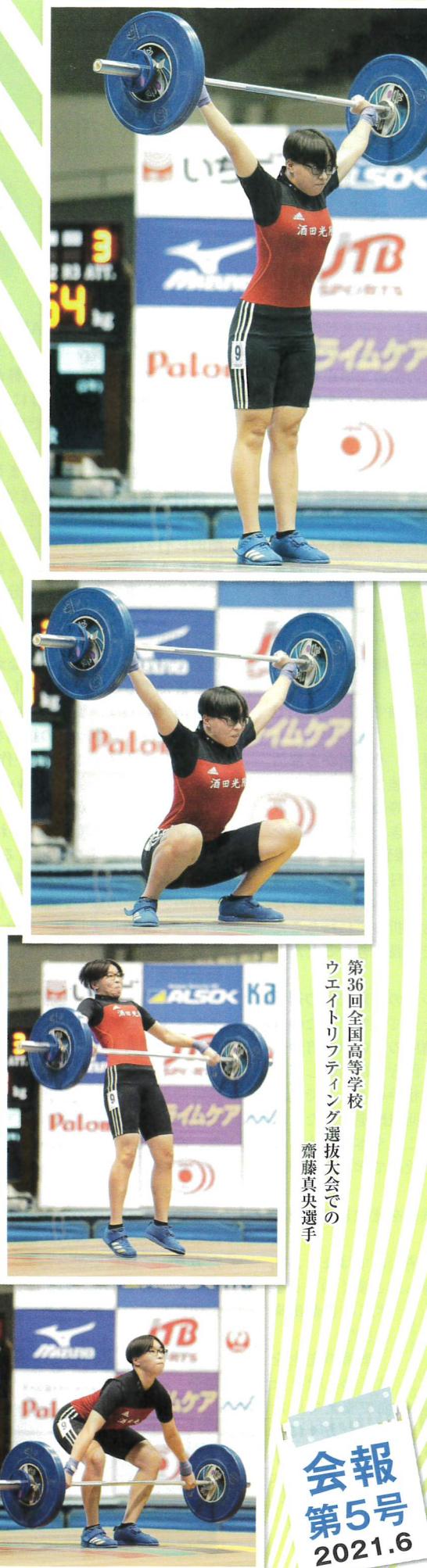


酒田光陵スポーツ・文化後援会

会報
第5号
2021.6



酒田光陵高等学校
スポーツ・文化後援会
会長 大場 弥市

日頃より酒田光陵高校スポーツ・文化後援会の運営に対しまして会員の企業、個人会員の皆様のご支援、心より感謝申し上げます。お蔭様をもちまして本校生徒は新型コロナ感染防止対策を講じながら、各運動部・文化部での充実した部活動を行うことができ、意義な高校生活を送っております。

しかし、新型コロナがいまだに収束せず中止になる大会がある中でも、関係者の努力で開催にこぎつけた数少ない全国大会への出場を果たした生徒が数多くおります。

しかし、現状を見てみますと、地方大会や部活動中の新型コロナ感染によるクラスターが発生している例が見受けられます。これらの大規模な大会、交流試合、部活動中の活動が求められる中での今後の活動の在り方を模索していくかねばならない状況です。これらの生徒たちの厳しい活動環境の中ですが、有り難い活動を送ることは大変重要なことだと考えております。

本校の部活動を応援していただき、本校の部活動を応援していただき、と考えております。本校の部活動を応援していただき、と考えております。



校長 藤田 雅彦

平素より、皆様には本校教育活動に対しまして御理解と御支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。学校休業などさまざまな活動が中止や延期となりました令和二年度。我々教職員、そして生徒たちは、ニューノーマルな生活と活動する工夫をしながら学校生活を送っていました。学校としてある「進取創造」のもと、教職

員生徒一丸となり、学校の活性化のみならず、地域をつくる人材の育成に努めて参ります。結果として全国大会には陸上競技、剣道、卓球、ウエイトリフティング、ボート、相撲の六部が出場権を獲得いたしました。また、書道、文芸、美術の三部が今夏開催される全国高総文祭に参加ができます。これは本校関係者のみならず、多方々に励みを与えてくれるものと思ております。

本年は開校十年目を迎えることになりますが、今後も地域になくてはならない学校として、校訓である「進取創造」のもと、教職

令和3年度 一般会計予算

【収入の部】 単位:円

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比較増減(△)
1.会費	4,227,000	4,512,000	△ 285,000
(1)同窓会員	1,700,000	1,700,000	0
(2)保護者	2,349,000	2,634,000	△ 285,000
(3)職員	178,000	178,000	0
2.寄付金	500,000	500,000	0
3.同窓会負担金	0	0	0
4.繰越金	4,894,317	3,715,500	1,178,817
5.雑収入	183	0	183
合 計	9,621,500	8,727,500	894,000

【支出の部】 単位:円

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比較増減(△)
1.事務費	500,000	500,000	0
2.スポーツ・文化振興費	6,000,000	6,000,000	0
(1)特別強化費	3,000,000	2,500,000	500,000
(2)育成支援費	2,500,000	3,000,000	△ 500,000
(3)文化活動事業費	500,000	500,000	0
3.職員費負担金	0	0	0
4.積立金	500,000	500,000	0
5.予備費	2,621,500	1,727,500	894,000
合 計	9,621,500	8,727,500	894,000

令和3年度 特別会計予算

【収入の部】 単位:円

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比較増減(△)
積立金	500,000	500,000	0
繰越金	2,700,042	2,200,000	500,042
雑収入	58	0	58
合 計	3,200,100	2,700,000	500,100

【支出の部】 単位:円

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比較増減(△)
開校10周年記念事業費	1,000,000	0	1,000,000
合 計	1,000,000	0	1,000,000

令和2年度 収支決算報告

【収入の部】 単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)
1.会費	4,512,000	4,518,500	6,500
(1)同窓会員	1,700,000	1,700,000	0
(2)保護者	2,634,000	2,640,500	6,500
(3)職員	178,000	178,000	0
2.寄付金	500,000	869,000	369,000
3.同窓会負担金	0	0	0
4.繰越金	3,715,500	3,715,500	0
5.雑収入	0	0	0
合 計	8,727,500	9,103,000	375,500

【支出の部】 単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)
1.事務費	500,000	225,140	△ 274,860
2.スポーツ・文化振興費	6,000,000	2,057,702	△ 3,942,298
(1)特別強化費	2,500,000	580,235	△ 1,919,765
(2)育成支援費	3,000,000	1,477,467	△ 1,522,533
(3)文化活動事業費	500,000	0	△ 500,000
3.職員費負担金	0	0	0
4.積立金	500,000	500,000	0
5.予備費	1,727,500	1,425,841	△ 301,659
合 計	8,727,500	4,208,683	△ 4,518,817

収入総額 9,103,000 - 支出総額 4,208,683

差引残額 4,894,317(次年度繰越金)

会計監査報告書

令和2年度帳簿、そのたず表を監査したところ、いずれも正確に記帳され、適正に処理されていたので、報告します。

令和3年 4月16日 監事 山本 政史 監事 斎藤 英樹
監事 阿部 浩

令和2年度 スポーツ文化後援会役員

【会長】	大場 弥市	鈴木 和仁
【副会長】	大川 和彦	矢口 正昭
【理事】	阿部 広幸	斎藤 雄一
佐藤 裕子	阿部 工藤	典子
高橋 秀典	増子 仁	藤田 雅彦
山本 政史	靖子 大谷	哲史
【監事】	阿部 阿部	英樹

令和3年度

スポーツ・文化後援会への ご寄付のお願い

スポーツ・文化後援会は「酒田光陵高等学校の活性化」と「活力ある地域づくり」を目的として平成27年に設立されました。支援金は酒田光陵高等学校の生徒のスポーツ・文化活動の振興に活用させていただいております。

活力ある地域づくりと、スポーツ・文化活動の支援を通じた酒田光陵高等学校の活性化のため、ご支援・ご協力ををお願いいたします。

寄付金納入状況 令和3年3月31日現在で、企業54社、個人延べ44名の皆様方よりご支援をいただいております。

※令和2年度に頂戴した寄付金につきましては、令和3年度の収入として計上させていただいております。

寄付申し込み 払い込み方法 振替口座のご案内

寄付は法人1口5,000円の2口以上、個人1口2,000円以上とさせていただいております。多くの皆様からのご協力ををお願いいたします。本後援会のご寄付は所得控除の対象とはなりませんので、預めご了承ください。

■ 同封の郵便払取扱票利用の場合 … 最寄りの郵便局よりお振込みください

■ 他の金融機関よりお振込みいただく場合 … 右記の口座にお振込みください

ご支援、ご協力をいただきました寄付金につきましては上記予算のとおり活用させていただきます。振込みにつきまして不明な点等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

山形県立酒田光陵高等学校 スポーツ・文化後援会
事務局／〒998-0015 山形県酒田市北千日堂前字松境7-3
TEL.0234-28-8833 FAX.0234-28-8845
E-mail sportsbunka@sakatakoryo.jp



第45回 全国高等学校総合文化祭 紀の国わかやま総文 2021

令和3年7月31日(土)
~8月6日(金)

山形県代表として
本校生5名が作品を
出品します!

書道部



富樫紗希さん

美術部



高橋千絆聖さん(左) 後藤あすかさん(右)

文芸部



紺月

渡部彩伽さん(左) 相馬結衣さん(右)
「詩部門」 「短歌部門」

部活動の
様子



コロナ禍の全国

全国選抜大会に参加して



剣道部
溝越彩人

全国大会を経験して



ウエイトリフティング部
齋藤真央

私は令和3年3月26日から28日に石川県でおこなわれた第36回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会に出場しました。この大会は私にとって初めての全国大会であり、6位入賞を目指していました。

日々の練習では、自分のフォームを動画で撮影し改善点を見直したり、先生にアドバイスされたことをメモを取りそれを元に何度も動きの確認をしたりしました。また、3月の高校入試のために学校に入れない期間には、学校から練習道具を家に持ち帰り、体が鈍らないように気を付けました。

私たちちは2日目から参加しました。会場に到着してもすぐには入場できず、時間差を設けての会場入りとなりました。すぐに控室に案内され係員の指示があるまでそこで待機となりました。試合前のウォーミングアップは15分ほどで、場所もいくつかに分けられました。ウォーミングアップが終わる控室に戻ると、また係員の指示があるまで待機となりました。自分たちの試合が近づきようやく試合会場に行くことになりました。会場入り口にはゲートがあり、全身を消毒してから入場しました。試合のコートが例年よりも少なく、観覧席も封鎖されていて今までとは違う雰囲気を感じました。

すぐに私たちの試合だったので準備をしながら気持ちを入れ替えました。すぐに私たちの試合だったので準備をしながら気持ちを入れ替えました。試合はトータル7位で、目標していた6位入賞ははたせませんでしたが、沢山の人の応援を力に、自分の今の実力を発揮することが出来たと思います。

コロナ禍、様々な規制がある中での大会となりましたが、貴重な経験ができるとてもうれしかったです。次の大会までは自分の課題となる部分を重点的に練習し、更に良い試合ができるよう努力していきます。

このような貴重な経験ができたのは、指導やサポートしてくださった顧問の先生、家族、応援してくださった方々のおかげです。本当にありがとうございました。

この大会は、昨年の先輩たちの分まで戦って来ようとという気持ちで臨んだ大会でした。結果としては納得いくものではありませんでしたが、全国の強豪校と剣を交えることができとても良い経験になりました。また、自分たちのまだ改善すべきところにも気づかされました。この大会に参加できたからこそ得られた経験だと思います。

大会に携わってくださった方々、応援してくださった方々に感謝したいと思います。そして、次の目標に向けて気持ちを切り替え、一層精進していきたいと思います。

大会に参加して

全国大会に出場して



卓球部
高橋葉琉

シンギュラリティバトルクエストに参加して



情報科
衣笠瑠恩

私は三重県で開催された全国高等学校選抜卓球大会個人の部に出場しました。去年は新型コロナウイルスの影響で中止だったため今年は昨年出場できなかった先輩達の目標を、自分達が達成しようとしている選手が多く、とても気迫のこもったプレーが多くあった大会だと感じました。

私は今まで5回の全国大会を経験しましたが、これまで経験した全国大会とはレベルが全く違うということを感じました。

全国大会に出場するにあたって、怪我をしないようにすることを心掛けました。怪我をすると練習ができなくなり、復帰してもプレーに違和感を覚えたりして万全な状態で練習できないのが一番時間の無駄だと思っています。

幸い大会には万全な状態で挑むことができました。

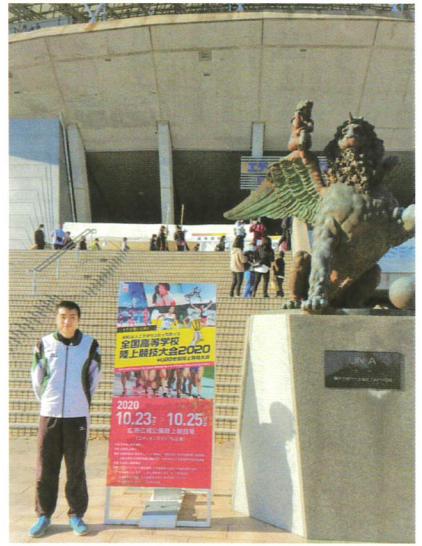
11月に出場権を獲得し、その頃から部活動に対する意欲が次第に強まり、以前よりもハードなフットワーク等の練習を多く取り入れて練習を重ねていき、自分の課題を改善する意識を持って練習してきました。しかし、調子が良くない日も多くあり、落ち込んだり焦ったりした日もありました。しかし、そこで気持ちを折らずに持ちこたえられたことが高校で成長したことだと思います。

私の対戦相手は一つ上の東京代表の選手でした。練習や試合を見ていて思ったのは、非常にミスが少なく精度の高い球を打つ選手だということです。試合では緊張して自分のプレーが出来ず、相手のペースで進められ0対3で負け、2回戦敗退でした。試合後に、練習していたことを本番でするのは難しいということを改めて学ぶことが出来ました。

これからは本番の試合を意識して練習していくことを思っています。

今回の大会では、技術だけではなく、礼儀や挨拶、感謝の気持ちなど多くのことを学ぶことが出来ました。

顧問の先生はじめ、様々な面で支えていた方々に心から感謝したいと思います。本当にありがとうございました。



陸上競技部 伊藤健治

インターハイに出場するという気持ちで一生懸命に練習を積み重ねてきました。しかし、インターハイが中止になったという報告を聞くと、私は気持ちの切り替えが上手くできませんでした。陸上競技してしまった。今年こそは必ず出場をしてしまいました。今年こそは必ず

出しができなかつた自己ベストを出しができました。更に中止になつたインターハイの代替大会への出場を果たすことができました。私は沢山の人たちから励ましや応援もありました。もう少し練習を頑張ろうと思いました。

気持の切り替えをして練習して結果、中学生の時から更新する

ことができなかつた自己ベストを出しができました。このことから私は気持ちの切り替えた大切さを学びました。今後社会に出て社会の一員として働くことになります。私は沢山の人たちから励ましや応援しています。それまでの私は自分に自信を持っています。

これができました。



歓迎 第48回全国高等学校選抜卓球大会



第48回全国高等学校選抜卓球大会

これができました。